

スクールカウンセラーからのお知らせ

こんにちは、常盤北小学校スクールカウンセラーです。寒さがいちだんと厳しくなってきました。体調を崩さず元気に過ごしてくださいね。



キーワードは「できるけど疲れる」

お子さんの普段の学習や生活の様子で、「できないわけではないけれど、とても時間がかかっている」とか、「漢字を書くのに苦労している、今日もなんとか宿題を終わらせた・・・」というような、いわゆる「できるけど疲れる」、「できないわけではないけれど苦労している」という場面はありませんか。「できるけど疲れる」ことが続くと、意欲も下がってきてしまいます。環境を調整したり道具を工夫したりすると、苦手さをカバーでき、「疲れる」のを避けられる場合があります。

たとえば・・・

Aくんは、漢字を書くのが苦手です。漢字の宿題も、毎日苦労しながらやっています。けれども、あまり覚えられません。



→手先が不器用でマスのなかに収まるように書くことが大変な場合は、大きなマスのノートを使う、三角軸のえんぴつを使うなど、書きやすく持ちやすい筆記用具に変えてみる

→書いてもあまり覚えられないならば、成り立ちから覚える、簡単なパーツに分けて足し算のようにして覚える、思い出しやすいフレーズで覚えるなど、何度も書いて覚える以外の方法も用いてみる（たとえば、「春」という字ならば、三十人+日=春と覚える、「春は三人で日なたぼっこ」とワンフレーズで覚える、など。）



このようにいろいろな工夫をして、負担を減らしながら楽しく課題に取り組めるとよいのではないかと考えています。

スクールカウンセラーは、月に2回、基本水曜日に勤務しています。

お子さんの様子で気がかりなことや心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

